

日田市中小企業振興計画の数値目標・重要業績評価指標（K P I）
（第 2 期計画：令和 2 ～ 5 年度）

【専門部会議論後】

日田市商工観光部 商工労政課・企業立地推進室

日田市中小企業振興計画の目標値(令和5年度)

	基本方針	重要業績評価指標 (KPI)	現状値				達成・未達成理由及び今後の取組み	第1期目標値 (H31年度)	第2期目標値 (R5年度)	
				目標値	実績値	達成状況				
1	経営基盤の安定強化	日田市ビジネスサポートセンターの年間相談件数(回)	-	H28年6月開設	2016(H28)	720回	637回	88.47%	720回	⇒
					2017(H29)	720回	641回	89.03%		
					2018(H30)	720回	728回	101.11%		
		商工会議所・商工会の年間相談・指導件数(件) (うち窓口相談件数)	4,093件 (1,570) (H26年度)		2016(H28)	4,200件 (1,800)	4,904件 (1,957)	116.76% (108.72)	4,200件 (1,800)	⇒
					2017(H29)	4,200件 (1,800)	4,429件 (1,745)	105.45% (96.94)		
					2018(H30)	4,200件 (1,800)	4,431件 (1,533)	105.50% (85.17)		
		市の融資制度の年間融資件数(件)	119件 (H26年度)		2016(H28)	150件	100件	66.67%	150件	⇒
					2017(H29)	150件	129件	86.00%		
					2018(H30)	150件	128件	85.33%		
		市外での物産展等への年間出店事業者数(社)	8社 (H26年度)		2016(H28)	15社	28社	186.67%	20社	30社 推進会議にて 補足説明予定
					2017(H29)	15社	40社	266.67%		
					2018(H30)	20社	24社	120.00%		
		日田市アンテナショップ 大丸福岡天神店での年間売上額(億円)	-	H27年6月開設	2016(H28)	1億円	1.06億円	106.00%	1億円	1億800万円 (1年200万円ずつ増)
					2017(H29)	1億円	1.08億円	108.00%		
					2018(H30)	1億円	1.06億円	106.00%		

日田市中小企業振興計画の目標値(令和5年度)

基本方針	重要業績評価指標 (KPI)	現状値			実績値	達成状況	達成・未達成理由及び今後の取組み	第1期目標値 (H31年度)	第2期目標値 (R5年度)
			目標値	実績値					
2 中小企業の活用による地域内の経済循環の創出	商店街の平均空き店舗率 (%) 商店街の空き店舗数	12% (H26年)	2016(H28)	12%	15%	未達成	チャレンジショップを利用した創業は一定程度あるものの、空き店舗率は改善していない。今後は空き店舗をリノベーションすることにより、地域の賑わい創出に取り組む事業を支援していく。	9%	41店舗
			2017(H29)	11%	15%	未達成			
			2018(H30)	10%	16%	未達成			
	家具・装備品製造業の年間製造品出荷額等 (百万円)	5,102百万円 (H25年)	2016(H28)	5,303百万円	5,509百万円	103.88%	家具の製品出荷額は新設住宅着工の影響を受けやすいが、その影響はタイムラグを伴って現れてくると考えられている。H27の新設住宅着工件数は全国的に前年と比べ若干のプラスとなったが大きな影響はなく、H28の製品出荷額はほぼ横ばいとなっている。今後も家具の産地としてのPRを行い、日田家具のブランド化を推進する。	5,513百万円	5,200百万円
			2017(H29)	5,372百万円	5,113百万円	95.18%			
			2018(H30)	5,442百万円	5,104百万円	93.79%			
	小売業年間商品販売額 (百万円)	63,499百万円 (H26年)	2016(H28)	平成30年度に調査を実施		-	ドラッグストアの出店による医療品・化粧品や自動車・機械器具関連の小売りの伸びが大きく、他の小売業を引っ張ったものと思われる。今後は、中小店の消費喚起を促す施策を検討する。	66,674百万円	⇒
			2017(H29)	65,401百万円	66,429百万円	101.57%			
			2018(H30)	65,401百万円	66,429百万円	101.57%			
	市内商店街での購買シェア (%) (※H29調査が最終となる。)	16.9% (H26年度)	2016(H28)	平成29年度に調査を実施		-	郊外の大型店の出店による影響から、市内中心商店街での購買シェアは年々落ちており、郊外大型店での消費者の購買行動が定着しつつある。また、日田市外等への買い物も増加傾向にある。今後は商店街と連携し、購買シェアの維持に取組む。	16.9%	⇒
			2017(H29)	16.9%	15.5%	91.72%			
			2018(H30)	-	-	-			
	木材・木製品製造業 (家具を除く) 年間出荷額 (百万円) 【林業振興課】	14,660百万円 (H25年)	2016(H28)	15,380百万円	15,674百万円	101.91%	出荷額の増加は、乾燥木材の生産量の増加とともに国産材の品質が向上し、外国産材から国産材への需要拡大が影響したものと考えられる。今後も日田材のブランド化や施設整備により需要拡大を図る。	16,100百万円	16,537百万円
			2017(H29)	15,620百万円	12,853百万円	82.29%			
2018(H30)			15,860百万円	16,387百万円	103.32%				
市の建設工事の市内業者発注件数割合 (%) 【契約検査室】	94.5% (H27年度)	2016(H28)	94.5%	95.6%	101.16%	市外業者は特殊案件に限り入札参加を認めていく。	94.5%	96.5%	
		2017(H29)	94.5%	96.5%	102.12%				
		2018(H30)	94.5%	97.3%	102.96%				
市の物品の市内業者発注件数割合 (%) 【契約検査室】	79.0% (H27年度)	2016(H28)	79.0%	73.4%	92.91%	市内業者取り扱いの出来ない物品があるため。今後は市内業者優先の推進 (周知) を図っていく。	79.0%	⇒	
		2017(H29)	79.0%	68.5%	86.71%				
		2018(H30)	79.0%	68.8%	87.09%				

日田市中小企業振興計画の目標値(令和5年度)

	基本方針	重要業績評価指標 (KPI)	現状値				達成・未達成理由及び今後の取組み	第1期目標値 (H31年度)	第2期目標値 (R5年度)		
				目標値	実績値	達成状況					
3	経営の拡大及び新分野への進出の促進	日田市工業連合会の会員企業数(社)	226社 (H26年度)	2016(H28)	232社	233社	100.43%	団体会員である木材協同組合の会員数や、一般会員の企業数が減少したことによるもの。今後も異業種交流の促進を支援していく。	235社	→	
				2017(H29)	233社	229社	98.28%				
				2018(H30)	234社	226社	96.58%				
		既存誘致企業の増設及び新規立地件数(件)	2件 (H26年度)	2015(H27)	1件	3件	300.00%	達成。新規企業の誘致が2件、既存企業の増設が10件あり、目標を達成できた。今後も優遇制度の周知を図り、既存企業の増設を推進するとともに、平成30年度に策定した企業誘致総合戦略に基づき、新規企業の誘致に取り組んでいく。	5年間で12件	4年間で8件	
				2016(H28)	4件	3件	75.00%				
				2017(H29)	3件	3件	100.00%				
				2018(H30)	2件	3件	150.00%				
				4か年累計	10件	12件	120.00%				
		企業誘致等による新規雇用者数(人)	42人 (H26年度)	2015(H27)	20人	53人	265.00%	達成。2018年度は人手不足等から企業の採用計画に対し十分な人材確保が難しい状況にあり、単年度の目標は達成できなかったものの、4か年累計では新規企業の誘致や既存企業の増設による雇用増により、目標を達成できた。今後も企業が積極的に採用できるような環境整備を図っていく。	5年間で147人	4年間で61人	
				2016(H28)	22人	43人	195.45%				
				2017(H29)	45人	76人	168.89%				
				2018(H30)	30人	27人	90.00%				
				4か年累計	117人	199人	170.01%				
		年間観光入込客数 【観光課】	4,503千人 (H26年度)	2016(H28)	4,677,000人	3,831,582人	81.92%	平成30年7月に久大本線が全線開通したものの、猛暑や韓国人観光客の減少が影響して入込客数は伸び悩み、前年と比較して減少となった。国内観光客が減少する中、近年急増するインバウンド観光の更なる誘客促進に向けて、受入環境の整備や情報発信を行っていく。	5,000千人	→	
				2017(H29)	4,784,000人	3,848,573人	80.45%				
				2018(H30)	4,908,000人	3,681,290人	75.01%				
		農産加工の新商品年間開発数(個) 【農業振興課】	-	H28年度新規	2016(H28)	2個	4個	200.00%	市の「6次産業サポート事業」の農産加工品開発講座により、3年間で累計11個の新商品が完成したことから、今後は、生産者が出来上がった加工品を販売拡大出来るように関係者と連携し販路拡大に対してサポートしていく。	5年間で8個	事業終了
					2017(H29)	2個	5個	250.00%			
					2018(H30)	2個	2個	100.00%			
					3か年累計	6個	11個	183.33%			
		商工会議所が発行する貿易関係証明発行件数(件)	10件 (H27年度)	2016(H28)	15件	16件	106.67%	中国を中心とした東南アジアの消費需要の伸びに対応して、輸出に取り組む事業者が増えており、取引件数も目標値を大きく上回っている。引き続き、販路拡大に向けて貿易証明に係る支援を継続していく。	15件	20件	
2017(H29)	15件			35件	233.33%						
2018(H30)	15件			29件	193.33%						

日田市中小企業振興計画の目標値(令和5年度)

基本方針	重要業績評価指標 (KPI)	現状値					達成・未達成理由及び今後の取組み	第1期目標値 (H31年度)	第2期目標値 (R5年度)
			目標値	実績値	達成状況				
4 創業の促進	日田市創業支援事業計画に基づく年間創業者数 (件)	8件 (H26年度)	2016(H28)	年間13件	26件	200.00%	ビジネスサポートセンターのきめ細かい相談体制や創業機運を醸成するための創業セミナーの開催、チャレンジジョブ事業の取組が成果をあげ、目標を上回る創業者が創出できた。	年間13件	年間14件
			2017(H29)	年間13件	12件	92.31%			
			2018(H30)	年間13件	19件	146.15%			
	日田市ビジネスサポートセンターの支援による創業者数 (件)	8件 H28年6月開設	2016(H28)	26件	16件	61.54%	ビジネスサポートセンターのきめ細かい相談体制や創業機運を醸成するための創業セミナーの開催、チャレンジジョブ事業の取組が成果をあげ、目標を上回る創業者が創出できた。	5年間で65件	年間10件
			2017(H29)	13件	5件	38.46%			
			2018(H30)	13件	18件	138.46%			
			3か年累計	52件	39件	75.00%			
	開業資金の新規融資件数 (件数)	1件 (H26年度)	2015(H27)	2件	1件	50.00%	九州北部豪雨による風評被害等による、一時的な創業気運の衰退等により、H29年度の開業資金利用者はゼロであった。平成30年度より、創業希望者が利用しやすいよう自己資金要件を廃止したこともあり、2件の実績を達成することができた。	5年間で10件	⇒ (年間2件)
			2016(H28)	2件	3件	150.00%			
			2017(H29)	2件	0件	0.00%			
			2018(H30)	2件	2件	100.00%			
			4か年累計	8件	6件	75.00%			
	女性若者・シニア起業支援資金の新規融資件数 (件数)	7件 (H26年度)	2015(H27)	10件	4件	40.00%	平成30年度は総合ビルメンテナンス業1件、美容整体業1件、サービス業2件の計4件の実績であった。今年度は計画最終年度となるため、目標値に少しでも近づけるよう引き続き金融機関、支援機関と連携した創業支援を行う。	5年間で50件	年間10件 (女性若者5件・シニア5件)
			2016(H28)	10件	3件	30.00%			
			2017(H29)	10件	2件	20.00%			
			2018(H30)	10件	4件	20.00%			
4か年累計			40件	13件	32.50%				

日田市中小企業振興計画の目標値(令和5年度)

	基本方針	重要業績評価指標 (KPI)	現状値				達成・未達成理由及び今後の取組み	第1期目標値 (H31年度)	第2期目標値 (R5年度)		
				目標値	実績値	達成状況					
5	人材の育成・ 確保と事業環 境の整備	ジョブカフェおおいた日田 サテライト登録者の市内企 業への就職者数(人)	59人 (H26年度)	2015(H27)	80人	70人	87.50%	主に有効求人倍率が上昇し、雇用情勢が好転した ことにより、登録者が減少したことによるもので ある。 今年度は、高校生と新規卒業者や一般向けの企業 説明会を6月と2月に開催し、併せて企業向けや 求職者向けのセミナーを充実し、引き続き各種広 報媒体によるサテライトの広報活動に併せ、企業 情報を積極的に提供し、新規登録者、市内就職者 の増加を図る。	5年間で480人	4年間で280人 (市内就職者 は、ここ数年50 ~60人で推移し ているため、年間 70人を目標とす る。)	
				2016(H28)	100人	49人	49.00%				
				2017(H29)	100人	59人	59.00%				
				2018(H30)	100人	60人	60.00%				
				4か年累計	380人	238人	62.63%				
		ハローワーク日田管内の高 等学校卒業者で就職希望者 の管内就職率(%)	35% (H27年度)	2016(H28)	40%	34.53%	86.33%	全国的な人手不足により、県外の大手企業からの 求人が増加し、そちらを希望する者が多かった。 今後も、高校生を対象とした「ひた・くす合同企 業説明会」やキャリア教育を行う「ひたを担う人 材育成事業」により管内就職につなげていく。	40%	⇒	
				2017(H29)	40%	42.46%	106.15%				
				2018(H30)	40%	28.36%	70.90%				
		求職者資格取得支援事業利 用者の市内就職者数(人)	-	H27年度新規	2015(H27)	15人	10人	66.67%	主に有効求人倍率が上昇し、雇用情勢が好転した ことにより減少したことによるもの。(求職者の 資格取得者数…11人) ハローワークへの登録が条件であることから、今 後も引き続きハローワーク窓口での周知をお願い するとともに、ビジネス合コンで周知を図る。 売り手市場により、必ずしも資格を有さずとも就 職が可能となり、事業の有効性が薄れたことから 今年度までの事業とする。	5年間で75人	事業終了
					2016(H28)	15人	5人	33.33%			
					2017(H29)	15人	10人	66.67%			
					2018(H30)	15人	7人	46.67%			
					4か年累計	60人	32人	53.33%			
		技能検定の年間合格者数 (人)	152人 (H26年度)	2015(H27)	160人	113人	83.13%	前年、前々年と比べると、受験申込者数、合格者 数ともに増加している。引き続き技能検定の未取 得者に対し、受験を呼びかける。	160人	⇒	
				2016(H28)	160人	119人	74.38%				
				2017(H29)	160人	116人	72.50%				
				2018(H30)	160人	148人	92.50%				
		日田共同高等職業訓練校の 年間入学者数(人)	3人 (H26年度)	2015(H27)	3人	3人	100.00%	入学者数は多かったが、年度途中の退学者も多 かった。今後も引き続き業界内で呼びかけを行う とともに、広報ひたやホームページ等で当該事業 の周知を図る。	5人	⇒	
				2016(H28)	5人	6人	120.00%				
				2017(H29)	5人	6人	120.00%				
2018(H30)	5人			11人	220.00%						

日田市中小企業振興計画の目標値(令和5年度)

	基本方針	重要業績評価指標 (KPI)	現状値				達成・未達成理由及び今後の取組み	第1期目標値 (H31年度)	第2期目標値 (R5年度)		
				目標値	実績値	達成状況					
5	人材の育成・ 確保と事業環 境の整備	ハローワーク日田管内の育 児休業年間取得者数 (人)	173人 (H26年度)	2015(H27)	190人	192人	101.05%	市内企業のワークライフバランスの推進により少 しずつではあるが意識付けができていていると思われ る。 今後も引き続き、ワークライフバランス及び働き 方改革の推進に関する周知を図るため、広報や情 報誌にて特集を組むなど有効な方法で引き続き行 う。	190人	200人	
				2016(H28)	190人	202人	106.32%				
				2017(H29)	190人	198人	104.21%				
				2018(H30)	190人	193人	101.58%				
		U I ターンによる年間就職 者数 (人)	-	H28年度新規	2016(H28)	10人	8人	80.00%	売り手市場の現在において、企業に対する奨励金 の必要性は薄れているため、新規受付は平成29年 度で廃止。企業の意識改革と人材獲得に向けた支 援に取組む。	5年間で70人	30人/年 or 年間の市外か らの転入者 数-市外への 転出者数が▲ 450人未満
					2017(H29)	20人	6人	30.00%			
					2018(H30)	20人	1人	5.00%			
					3か年累計	50人	15人	30.00%			
		日田市シルバー人材セン ターの就業率 (%)	64.0% (H26年度)		2015(H27)	64.00%	64.60%	100.94%	就業の実績のない会員に対し、就労の意思を確認 し、会員登録の整理を行ったことにより就業率が 上がった。 しかし登録会員数が減少したため、今年度はセン ターと連携を図り、新たな会員獲得に向けた取組 を行うとともに、体制の充実に取り組んでいく。	70.00%	⇒
					2016(H28)	70.00%	70.70%	101.00%			
					2017(H29)	70.00%	65.90%	94.14%			
					2018(H30)	70.00%	91.10%	130.14%			
		若い世代の結婚・子育ての 希望が実現した場合の合計 特殊出生率 【地方創生推進課・こども未 来課】	1.76 (H25年度)		2015(H27)	1.76	1.79	101.70%	H30の確定値は未発表であるが、H28からの保育 料の軽減や中学生までの医療費無料化をはじめと した経済的支援のほか、一時預かり、病児病後児 保育等の実施により子どもを産み育てやすい環境 の整備を図っているところであり、今後も引き続 き、必要な支援を提供していく。	2.1 (H42年度)	⇒
					2016(H28)	1.76	1.79	101.70%			
					2017(H29)	1.76	1.84	104.55%			
					2018(H30)	1.76	1.8	102.27%			